



HUMAN RIGHTS & PEACE 第257号

人権と平和は
21世紀のキーワード

〒720-0061 福山市丸之内1-1-1
TEL 924-6789 FAX 924-6850

jinken-heiwa-shiryokan@city.fukuyama.hiroshima.jp

2018 ふくやま人権・平和フォト作品展

…ふれあい・ほのぼの・なかよし・よろこび・たすけあい…

2018年 12月 1日(土) ~ 27日(木)



最優秀賞(福山人権啓発企業連絡会会長賞)
題名「親孝行」 岡 剛史さん



優秀賞(人権部門)
題名「みんなで頑張ろう!」 大井康平さん



優秀賞(平和部門)
題名「仲よし散歩」 島田 克さん

人権週間(12月4日~10日)の期間中、市民のみなさまが気軽に参加できる行事として始まった「ふくやま人権・平和フォト作品展」も、今年で12回目を迎えました。

今年度は、53点という多くの作品が寄せられ、先般、上野眞弓さん(二科会写真部会員)を審査委員長とする5名による審査会を開催し、最優秀賞(福山人権啓発企業連絡会会長賞)、優秀賞(人権部門・平和部門)各1点、入選(人権部門・平和部門)各3点、佳作2点、合計11点を選考しました。

上野審査委員長から、「今年の作品には、息子が母を大切にしているという思いが、見ている者の心に迫るものがある。どの作品も、撮影者の人権・平和への思いが強く伝わり、出会いを大切にしている作品が多い」との講評がありました。みなさん、「ふれあい・ほのぼの・なかよし・よろこび・たすけあい」を感じる作品展に、ぜひご来場ください。

【入選（人権部門）】



題名「なかよし」
西原博之さん



題名「気合い一発」
宮地信樹さん



題名「ふれあい」
矢吹 綾さん

【入選（平和部門）】



題名「二人の世界」
河口 毅さん



題名「はにかみ笑顔」
松井栄子さん



題名「花とふれあい」
岩森憲司さん

【佳作】



題名「ありがとう三江線」
岡本正昭さん



題名「ふれあい」
高瀬和恵さん

2018 ふくやま人権・平和
フォトコンテスト表彰式

日時：12月2日（日）
午前10時～

場所：福山市人権平和資料館

「世界人権宣言」は、1948年12月10日、第3回総会において、すべての人と国が守るべき基準として採択されました。

多くの命を奪い、たくさんの悲劇をもたらした二度にわたる世界大戦を深く反省し、もう二度と繰り返さないために、国境を越えて、皆がおたがいに自分と同じ人間だと認めて、すべての権利を大切にしなければならないと、意見が一致したのです。

しかし、「宣言」から70年を経た現在も、世界から戦争はなくなり、たくさんの命が奪われ、さまざまな差別事件や、人権侵害はあとを絶ちません。

国連は、世界人権宣言が採択された12月10日を「人権デー」と定めています。

日本においても12月4日から10日までを「人権週間」として人権の大切さを訴える取り組みを行っています。